

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話27-2495

主な記事

- ・第16回集まりオリンピックを開催
- ・英語研究大会終了
- ・厚真の子どもたちの電子メディア利用の実態
- ・内海裕美医師講演会のお知らせ
- ・8月定例教育委員会
- ・健康ふれあいマラソン大会開催
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

厚真町120年記念集まりオリンピック開催

8月21日、スタードームを会場に「第16回集まりオリンピック」が開催されました。厚真町120年記念大会の今回は、あいにくの雨にもかかわらず、町内17自治体700名が参加。北海道テレビ放送(HTB)のキャラクターONちゃんも応援に駆け付け、会場を盛り上げてくれました。

競技は全10種目行われ、大盛況のうちに幕を下ろしました。参加者の皆さんの雨雲を吹き飛ばすような晴れやかな笑顔が印象的でした。



←参加された皆さんの様子

★自治会対抗種目結果★

◆ムカデ大レースin厚真

- ① 東町 ② 鹿沼A ③ 北町

◆チャレンジ・ザ・ギネス

- ① 西町 ② 東町 ③ 南町

◆つないでつないで120

- ① 共栄 ② 宇隆A ③ 軽舞

◆玉入れ

- ① 北町 ② 西町 ③ 東町

英語研究大会 盛会裏に終了

町が平成27年度から受けている文部科学省教育課程特例校指定Ⅱ期2年次の研究大会を9月2日(金)、上厚真小学校、厚南中学校を会場に開催しました。

参加者は、町内、胆振管内、管外あわせて127人が参加し、授業参観と3つの分科会に分かれた研究協議が行われました。

研究協議や参加者アンケートでは、厚真町の児童・生徒の英語学習に取り組む姿に多くの賞賛の言葉が寄せられました。

最後に、文部科学省教科調査官からこれからの外国語教育のあり方についての講演をいただき、盛会裏に研究大会を終えることができました。



芸術鑑賞会 開催♪

平成28年度児童生徒芸術鑑賞会が9月5日、上厚真小学校を会場に開催されました。今年は道内外で活躍されている声楽家、楽器奏者の皆さんを招き、音楽鑑賞会としての開催でした。

公演は午前と午後の2部構成で、それぞれの部の最後には学校の枠を超えての全体合唱が行われました。児童生徒は、聞きなじみのある曲には口づさんだり、初めて耳にする曲には奏者を食い入るように見つめたり、思い思いに音楽を楽しんでいる様子でした。



厚真の子どもたちの電子メディア利用の実態

町内の小学校1年生から中学校3年生までのお子さんをお持ちの保護者と小学校3年生から中学3年生までの児童生徒を対象に、昨年に引き続き、本年7月に電子メディア利用についてのアンケートを実施しました。アンケート結果の概要は、次のとおりです。

1 ケータイ・スマホの所有数は、小学生は微増、中学生は横ばい。(子どもケータイを除く)

小学生の所有者 11人(所有率 7%)(昨年比 +9人、+6%)

中学生の所有者 26人(所有率26%)(昨年比 +2人、+1%)

2 将来のケータイ・スマホの所有希望時期について(まだ所有していない小・中学生)

小学生は、44人(40%)が「中学生で」
32人(29%)が「高校生で」
18人(16%)が「高校卒業後」

中学生は、18人(36%)が「中学生で」
31人(62%)が「高校生で」

小学生の保護者は、
30人(21%)が「中学生で」
86人(59%)が「高校生で」
17人(12%)が「高校卒業後」

中学生の保護者は、
40人(93%)が「高校生で」

3 フィルタリング(閲覧制限)設定率が低い。

保護者アンケート……,設定率54%(前年度比 -6%)

児童生徒アンケート……,設定率20%(前年度比 -8%)

4 ネットの利用内容 NO1. 動画、NO2. ゲーム、NO3. ネット検索

5 子どもだけで、インターネットにつながせない家庭……のべ104軒

6 スマホ、ゲームなどのルールづくりが進んでいる。……72%(前年度比 +12%)

親が見える場所で使用させる。一人のときは使用させない。…段階的な利用の工夫

7 子どもはルールをほぼ守っているが、保護者からの注意も多い。

注意の理由は、「使いすぎるので」「ルールを守らないので」

8 テレビやゲーム、インターネットに接続するメディアを2時間以上利用したり、夜8時(9時)以降利用したりしている割合が多い。

9 ネットやゲームを「やめられない子ども」 小中学生の27人(全体の9%)

内海裕美医師講演会

■日時；平成28年10月30日(日)10時00分～11時30分

■会場；厚真町総合福祉センター 大集会室

■講師；内海裕美医師(吉村小児科医院長)

■演題；「スマホ社会の落とし穴」～子育てに大切なこと～

■対象 こども園・保育園・小・中・高の保護者、保育士、教員、PTA関係者、子育て・教育に関心のある方などなたでも

■主催 厚真町教育委員会

■お問い合わせ先 厚真町教育委員会 生涯学習課社会教育グループ TEL(0145)27-2495

・こども園、保育園、学校の保護者の方は、園・学校へ参加申込書を提出してください。

・一般の方、町外の方は、電話で厚真町教育委員会へ直接お申し込みください。

・申し込み締め切り日 10月21日(金)

・1歳から就学前のお子さんを対象に、託児室を用意します。



8月定例教育委員会

8月29日に開催された定例教育委員会の主な会議内容についてお知らせします。

- ◆報告事項
台風9号に対する教育委員会の対応について、
第16回集まりピックについてなど(11件)
 - ◆議案
平成29年度使用教科用図書の採択について(1件)
 - ◆協議事項
教育委員会の活動状況に関する点検・評価について(1件)
 - ◆その他
厚真高等学校の存続に向けた支援についてなど(2件)
- ★問合せ 教育委員会 学校教育グループ ☎27-2494

屋外施設の利用終了について

平成28年度の屋外体育施設の利用終了予定日は次のとおりです。

今年もたくさんのご利用ありがとうございました。

- ◆10月31日【月】まで
かしわ公園野球場
かしわ公園テニスコート
本郷いこいの森パークゴルフ場
- ◆11月15日【火】まで
新町町民広場パークゴルフ場
上厚真パークゴルフ場



自治会対抗ナイターパークゴルフ大会 秋季大会を実施

9月12日、新町町民広場パークゴルフ場を会場に、「自治会ナイターパークゴルフ 秋季大会」が開催され、8自治会55名が参加し、熱戦を繰り広げました。大会結果は以下のとおりです。

【個人の部・男性】(敬称略)	【団体の部】	【ホールインワン賞】(敬称略)
第1位 小路 幸則 (南町A)	第1位 南町A	Aコース3番ホール
第2位 都築 紀勝 (南町A)	第2位 新町A	都築 紀勝 (南町A)
第3位 矢部 勝広 (本郷B)	第3位 本郷B	小路 順子 (南町A)
【個人の部・女性】(敬称略)	第4位 本郷団地B	Bコース3番ホール
第1位 小路 順子 (南町A)	第5位 ルーラル	遠藤 良子 (南町B)
第2位 小牧 純子 (上厚真)	第6位 南町B	
第3位 遠藤 良子 (南町B)	ブービー 厚和	



健康ふれあいマラソン大会 参加者募集!

「第17回健康ふれあいマラソン大会」を開催します。さわやかな秋の田園を舞台に風とともに走りましょう! たくさんの参加をお待ちしています。

と き	平成28年10月10日 月曜日(体育の日) 少雨決行 午前9時00分 受付 午前9時30分 開会式 午前10時00分 スタート ※スタート時間が繰り上がる場合がありますので、遅れないように集合してください。
と ころ	厚真町スポーツセンター周辺道路
参加資格	厚真町民及び町内に職場を有する方
参加部門	小学生の部(1~6年生) 男・女(3km) 中学生の部(1~3年生) 男・女(男子5km、女子3km) 一般の部 男・女(男性5km、女性3km) ウォーキングの部(幼児~一般)(3km) ノルディック・ウォーキングの部(一般)(3km)
表 彰	部門ごとに男女別各上位3位までの方の表彰 ※ウォーキングの部・ノルディック・ウォーキングの部の表彰はありません。 ※参加者全員に参加賞を贈呈します。
参加申込	①小中学生は各学校で配布済みの参加申込書(兼承諾書)により保護者の承諾を得た上、 9月28日(水) までに各学校へ提出してください。 ②一般参加者は 9月30日(金) までに下記へ電話でお申込みください。
申込・問合せ	厚真町スポーツセンター(生涯学習課社会教育グループ) ☎27-3775



図書室だより

青少年センター図書室

TEL 27-2495 (平日)

読書の秋は 図書室へ

青少年センター図書室では10月1日から、下記の展示を企画しています。読書がはかどる季節になりました。行楽のお出かけの際には厚真町青少年センター図書室へお立ち寄りください。お待ちしております。

企画 1

厚真町120年記念「資料で振り返る厚真町」

今年は厚真町が現在の場所に開かれて120年。図書室にある資料を中心に、厚真町の歴史を振り返ります。厚真町の記念写真集や各自治会の記念誌を中心に展示します。懐かしい資料を手にとると、思い出がよみがえるかもしれませんよ。

企画 2

ファイターズ読書応援企画「クラブを本に持ちかえて」

今年の北海道日本ハムファイターズは「宇宙」がテーマ。監督・選手25名が北海道のために「宇宙」に関係する本を推薦してくれました。青少年センター図書室では、顔写真と推薦文を添えて本を紹介します。監督をはじめ、ファイターズの選手は練習の合間や休息時には本をたくさん読むそうです。どの選手がどんな本を紹介したのかは、実際に図書室でご覧ください。



青少年センターからの お知らせ

～夜間プラネタリウム投映会～ 秋の星座を探そう

と き 10月11日(火) 午後6時30分

※晴天の場合は引き続き天文台で観望会を開催。

火星・月などを観察できます。

ところ 青少年センター2階プラネタリウム室・天文台

※夜間開催のため、小・中学生のみでの参加の場合は保護者の同伴もしくは送迎が必要です。

問合せ 教育委員会社会教育グループ TEL 27-2495





新着図書紹介



ここで紹介した以外にも新着図書がありますので、ぜひ図書室までお越しください。

一般書

『ジャッカドフニ
海の記憶の物語』



アイヌの母と日本人の間に生まれたチカップ。17世紀を舞台に、キリシタンとともに海を渡った女性の一生が描かれています。著者の遺作となりました。

- ・去就 今野 敏/著
- ・私の消滅 中村 文則/著
- ・罪の声 塩田 武士/著
- ・津軽双花 葉室 麟/著
- ・税金亡命 佐藤 弘幸/著

児童書

『ルルとララのようにこそタルト』
あんびる やすこ/著



ルルとララが住む森に、木のお医者さんがやってきます。どんなおもてなしが喜んでもらえるか、森の仲間といっしょにかんがえて、とっておきのお菓子をつくりましょう。

- ・はたらくじどう車 元浦 年康/監修作
- ・夢の名作ハンドメイド キムラマミ他/作
- ・きみにもできる！恐竜おりがみ 荒木 一成/監修

実用書

『聞き書 ふるさとの家庭料理』
1～10巻 農文協/編



日本各地の郷土料理を紹介している本です。1冊ごとにテーマがあり、9巻はまるごと「あえもの」が取上げられています。「白和え」の章だけでも70ページもありとても読み応えのある本です。

- ・ルポ雇用なしで生きる 工藤 律子/著
- ・子どもの心の育て方 佐々木 正美/著
- ・100歳まで歩ける！「体芯力」体操 鈴木 亮司/著

絵本

『ママのスマホになりたい』
のぶみ/作



ママはいつもスマホばかりみているから、ぼくはスマホになりたいな。シンガポールの小学生の作文をもとに作られた絵本です。タイトルにドキッとした方はぜひ読んでみてください。

- ・つきよのきゃべつくん 長新太/作
- ・お化けの迷路 香川 元太郎/作・絵
- ・30000このすいか あき びんご/作

～図書室からのお知らせ～

■10月の休館日

10日(月) 体育の日

■青少年センター図書室開館時間

午前9時から午後5時(月・水・金・土・日)
午前9時から午後7時(火・木)

■厚南会館図書室

午前9時から午後5時(月～日)
※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

■10月の移動図書

上厚真小学校
午前10時10分～25分
7、14、21日【金】
午前10時35分～50分
28日【金】

ともいき荘
19日【水】 午後2時00分～2時30分

■絵本の読み聞かせ おはなしのびっ子
場所：青少年センター 絵本コーナー
27日【木】 午前10時30分～11時

☆放課後子ども教室☆

各地に猛威をふるった台風。放課後教室2学期も、台風の影響で1日スタートが伸びました。テレビに映る天気図には、白い大きな雲の塊がまだ見えています。これ以上、大きな被害が出ないことを祈るばかりです。

2学期がスタートして1か月が経ちました。夏休み明けすぐの頃は、なんだか気だるい表情の子どもたちでしたが、すっかり生活のペースを取り戻した様子です。8月は雨の日が多く、外で遊べる時間が少なかったですが、放課後ミニ実験でのひんやりおやつづくりや、プール遊びなど夏らしい遊びも楽しみました。ひんやりおやつづくりでは、ぬるくなってしまったジュースを氷と塩を使って冷やし、フルーツポンチをみんなで作りました。氷に塩をかけると温度が下がることは、これまでの活動でも体験しているので、手際よく作業を進めます。美味しいおやつを食べるときはみんな笑顔です。プールではオニゴッコをしたり、チームに分かれ、プールの中央に浮かべた風船をとってくるゲームをしたり、体を使ってたくさん遊びました。水泳の記録会が近かったこともあり、泳ぎの練習に励む姿も。北海道の短い夏を惜しむように、子どもたちは全力で水遊びを楽しんでいる様子でした。



9月に入っても湿度が高く、蒸し暑さを感じる日が続いた前半でしたが、やっと暑さも落ち着き、秋らしい過ごしやすい気候になってきました。コオロギやトンボ、バッタなど生き物探しもとても楽しい時期です。雨上がりにはカエルにもたくさん会えました。秋に出会える生き物や植物を探す謎解き宝探しは、子どもたちも楽しみにしてくれていたようです。封筒の中に入った指令を解いて、次の指令書がある場所を探します。指令書には、自然物を集めてくるネイチャービンゴや、示された葉っぱを探してきて、その特徴を考える自然体験プログラムを用意しました。指令をクリアするために、チームのメンバー同士、役割分担をして、あっちへこっちへ走り回ります。最後には全員が宝物のお菓子を手にすることができました。

9月の放課後ミニ実験は、水のりを使って遊び道具をつくることに挑戦です。工作などでよく使われる水のり。この水のりに塩を入れると、不思議なことに水分が抜けて固まるのです。固まるときに出てきた水気をとって、手のひらで転がしながら丸く固めると、スーパーボールの出来上がり。少し乾かして体育館の床に投げるとポーンと弾みます。子どもたちの身近にある素材を使って、実験や自然探検などを体験することで、少しでも子どもたちの好奇心の芽が伸びてくれることを願っています。

